

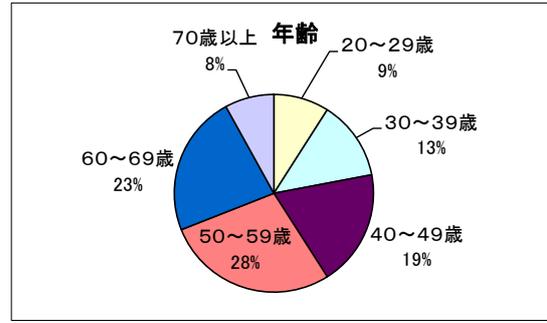
アンケートの結果

日時: 平成22年10月2日
時間: 13:30~16:30

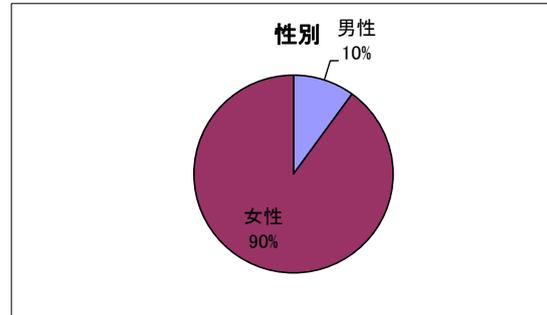
来場者: 161人
アンケート回答者: 102人

1、該当する項目に○をお付け下さい。

年齢	
～9歳	0
10～19歳	0
20～29歳	9
30～39歳	13
40～49歳	19
50～59歳	28
60～69歳	23
70歳以上	8

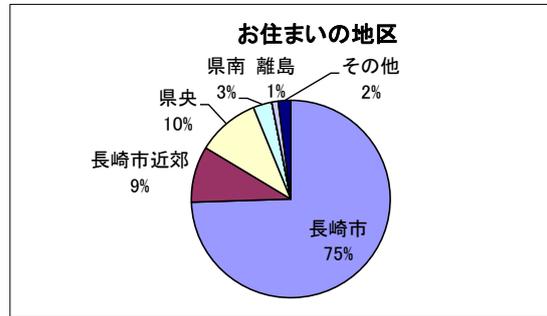


性別	
男性	9
女性	81



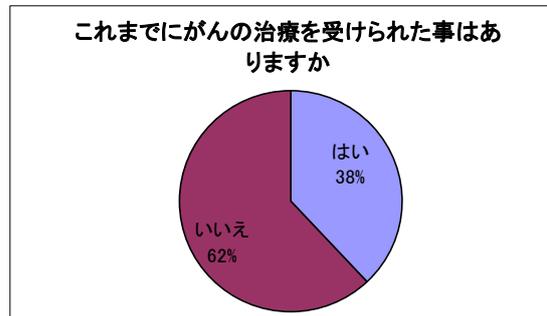
お住まいの地区	
長崎市	73
長崎市近郊	9
県央	10
県南	3
佐世保市	0
県北	0
五島	0
離島	1
その他	2

(その他内訳)
・福岡



これまでにかんの治療を受けられた事がありますか？

はい	38
いいえ	62



ハイと答えた方、よろしかったらがんの種類を教えてください。(複数回答可)

胃がん	2
大腸がん	2
肺がん	2
乳がん	37
血液がん	0
肝がん	0
子宮がん	3
膀胱がん	0
腎臓がん	0
食道がん	0
小児がん	0
その他のがん	5

(その他内訳)

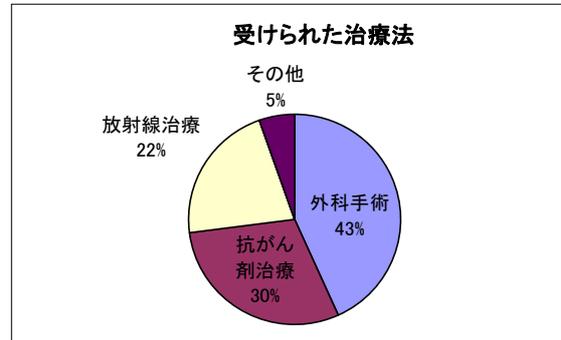
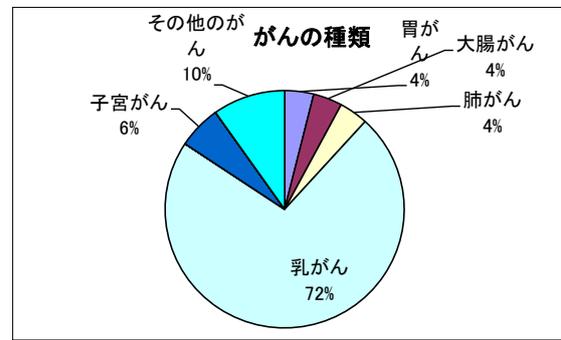
- ・悪性リンパ腫
- ・骨
- ・皮膚
- ・前立腺
- ・甲状腺がん
- ・膵臓がん

よろしかったら受けられた治療法を教えてください。

外科手術	32
抗がん剤治療	22
放射線治療	16
緩和ケア	0
その他	4

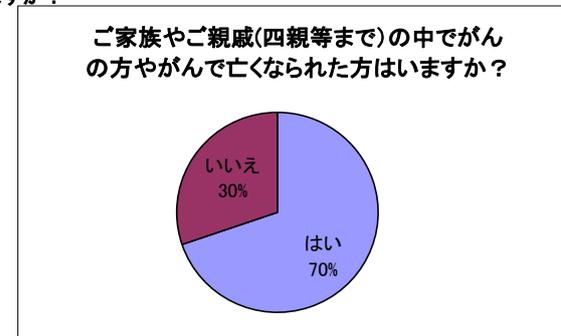
(その他内訳)

- ・ホルモン療法
- ・ホルモン剤
- ・分子標的治療(ハーセプチン)



ご家族やご親戚(四親等まで)のなかでがんの方やがんで亡くなられた方はいますか？

はい	67
いいえ	29

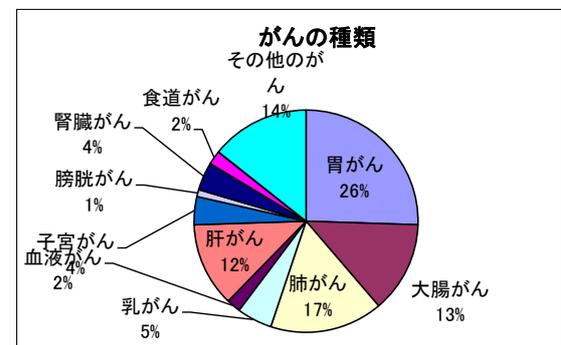


ハイと答えられた方、よろしかったらその方の病気の種類を教えてください。

胃がん	25
大腸がん	13
肺がん	16
乳がん	5
血液がん	2
肝がん	12
子宮がん	4
膀胱がん	1
腎臓がん	4
食道がん	2
小児がん	0
その他のがん	14

(その他内訳)

- ・白血病
- ・膵臓がん
- ・上顎がん
- ・甲状腺がん
- ・骨がん
- ・胆のうがん
- ・脳腫瘍
- ・前立腺
- ・卵巣がん
- ・喉頭がん
- ・皮膚

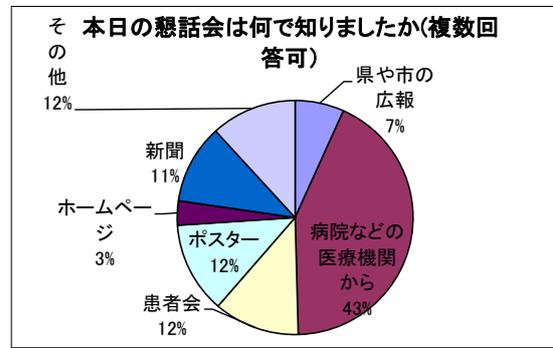


2、本日の懇話会は何で知りましたか。(複数回答可)

県や市の広報	8
病院などの医療機関か	51
患者会	14
ポスター	15
ホームページ	4
テレビ	0
新聞	13
その他	14

(その他内訳)

- ・岸本葉子さんの公認サイト
- ・友達
- ・ラジオ
- ・保険会社より案内された。
- ・チラシ
- ・会社のメールで
- ・職場(保険代理店)
- ・病院の方よりTEL
- ・がん診療センターのHP

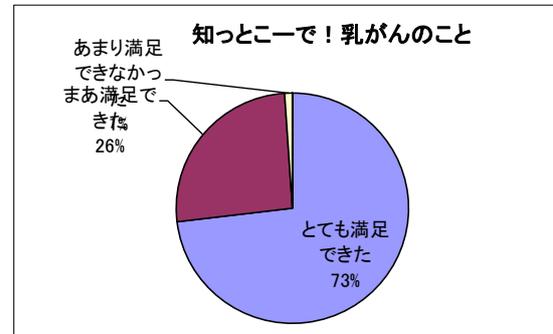


3、本日の講演内容と話し合わせた内容について

①「知っとこーで！乳がんのこと～自分のためにまずは正しい知識から～」

とても満足できた	68
まあ満足できた	24
あまり満足できなかった	1
まったく満足できなかった	0

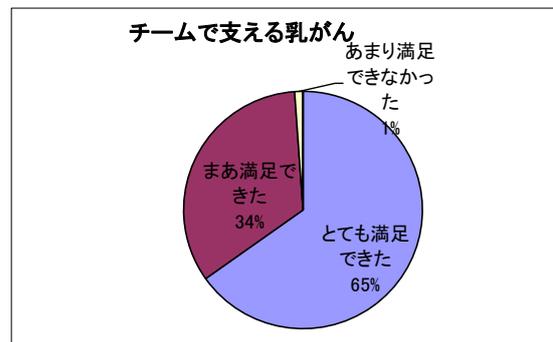
- ・わかりやすかった
- ・宇賀先生が少しかたかったですよ！緊張してらっしゃったようですね。お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・ありがとうございます。土日に検診を受けられる場所を増やしてほしいです。
- ・宇賀先生はユーモアたっぷりで分かり易かった。
- ・早期発見で乳がんになった時は先生にお願いしたい。
- ・詳しい講演で大変になりました。どんどん検診法も治療法も進歩していますので、知ることは人に対して援助もできるし、自分の生活も楽しむ方法もあみだせて
- ・乳がんに関しては今回はとてもわかりやすく良かったです。心が一歩前に進みます
- ・乳がんで10年間みていく必要があると言われましたが、その後の検査はどういうふうに行うのか市の検診を受けても、手術後の跡が残って、再検査して下さいということで、またお大村国立に検査に行ったことがありますが、どうもなかったことでほっとしましたが。
- ・宇賀先生の講演、初めて聞き、楽しかったです。楽しくて、優しい先生に受け持って下さる私は安心してこれからの病氣、治療に行きたいと思つてます。乳がんの手術をして7年余り再発しない事祈りたいと思います。乳がんの検診、まだまだ友達にすすめてみたいと思つてます。
- ・がんの見つけ方や、治療のことなど、見つけ方を紹介して頂き、現在の治療など理解できた。
- ・ていねいにお話し下さって、分かり易かったです。
- ・メモをしようとして、スライドにおいつかず、はじめからスライドだけに集中すればよかった。せっかく、カラーでわかりやすそうな画面だったのに、自分にとってはスピードが早くて残念だった。
- ・わかりやすく、素人の私にも理解できた。
- ・16:00頃遅れてきましたので、内容については分かりませんが、良い内容であろうと思っています。
- ・医師でなく、エッセイスト的な聞き方ができた。
- ・ユーモアたっぷりでお話していただき、ありがとうございました。
- ・分かり易くお話し頂いて理解が深まりました。
- ・わかりやすく伝えようと努力なさるお気持ちがステキです。



②「チームで支える乳がん」

とても満足できた	58
まあ満足できた	30
あまり満足できなかった	1
まったく満足できなかった	0

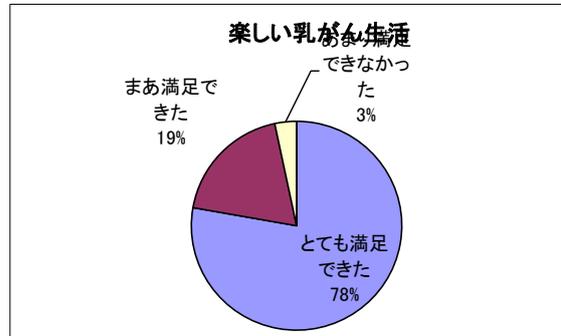
- ・看護婦さんはいつも忙しく走りまわっている。性格の違う患者さんとのくらしいお世話できるのでしょうか。
- ・月川さん！とてもわかりやすく、優しさが伝わってきました。ありがとうございました。緊張したでしょうか。お疲れ様でした。
- ・大学病院で乳がん、悪性リンパ腫の治療を受けてます(13F血液内科)安心できる。大学病院大好き。ファンです。とても看護師も優しく医師もハードで忙しいですが、本当にいい先生方です。過労死しません様にたよりにしています。
- ・さすが認定ナース！とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・月川さんはキメ細やかなお話で頼もしく思った。
- ・若い看護師さんなのに、優しく、説明してくれました。患者さんにとって心強い味方です。
- ・乳がんの検診に行った際は、いつも月川看護師さんに優しく迎えて頂きます。
- ・医療スタッフが少ない。
- ・声が聞きにくかったが、パネルがあったのでよかった。(補聴器使用)
- ・入院を前にしているので、手術も安心して入院生活が出来そうです。
- ・いろんな悩みがある時、相談して支えていただける方法があると知り、心強く思いました。
- ・がん患者ではない私だが、すばらしい看護師精神に涙が込み上げてきた。
- ・なんでも気軽に尋ねていいのかなーと思いました。
- ・乳がん認定看護師さんがもっと多く患者の手助けになってほしい。
- ・現場の考えが伝わり良かった。
- ・看護師教育のすごさを知った。チーム医療の中心でなくてはならないと思った。人間生活しているのだから。心の痛みもあるのだから。
- ・月川さんは現場でも素晴らしい立振舞いで笑顔が絶えません。今後のご活躍が期待されます。(患者の家族として)毎週お目にかかっております。
- ・声の出し方(発声の方法)が少しくになります。



③「楽しい乳がん生活」

とても満足できた	70
まあ満足できた	17
あまり満足できなかった	3
まったく満足できなかった	0

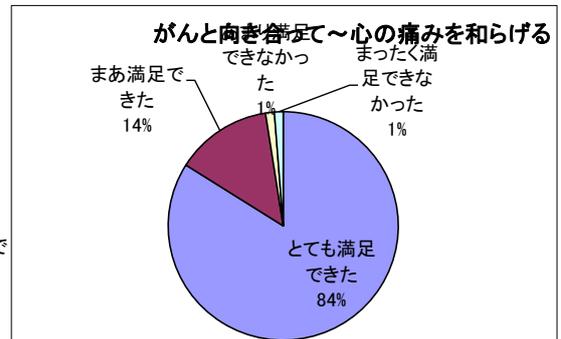
- ・まとめの発表がちょっとながすぎたかなあ！
- ・貴重なお話が聞いてよかったです。ありがとうございました。
- ・田中さんの実体験、興味深く聞きました。明るく生きて居られてあっぱれです。
- ・体験者の深いお話でした。
- ・今日の方は前も講演なさり、形成によってよかったと言うことで、形成してない方にとっては参考に全然ならない。また、あけぼの会ができた時から会員だったので、1番最初から東京まで行っていた。
- ・体験談がとても勉強になりました。感動しました。あけぼの会の体験談を何人か聞きたいです。
- ・会長の10ヶ条、忘れないでいたいと思います。
- ・人間として生まれ一人一人顔が違う様に、それぞれの使命を果たしていくこと。
- ・体験者が話せることで意味大でした。
- ・3つのがんの病気にかかり、なんで私ばかりと思っていたのですが、やはりひらきなおって、明るく生きる事ですね。なんだか胸のつかえがとれました。
- ・「あけぼの会」というものがあるのを今日初めて知りました。今年、春、肺癌で亡くなった母がいつもがん患者の人たちと話をしたいと言っておりました。たぶん、勇気を同じ仲間同士からもらいたかったのでしょうか。
- ・すばらしい再建術があることを教えていただきました。
- ・実体験にもとづくお話。昔、切り抜いたワットさんの新聞記事を思いおこされ、お話が進むにつれて、ひきこまれていった。
- ・体験されたあけぼの会の田中さんの講演が、心に響きました。
- ・とても自分の病気を勇気をもって話して頂いて泣いてしまいました。ありがとうございました。
- ・ワット科医長の10ヶ条参考になりました。体験談、他人事ではありません。ありがとうございました。
- ・浜松医療センターで、学生時代実習をしていました。長崎から浜松までよく先生に会いにいったなーと感心しました。
- ・体験をお話してのお話。長崎での現状、第編参考になりました。
- ・体験者の言葉は直接響いてきます。



④特別講演「がんと向き合って～心の痛みを和らげる」

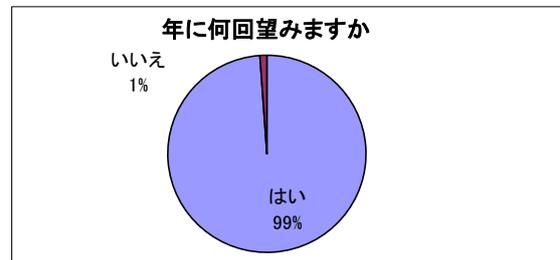
とても満足できた	68
まあ満足できた	11
あまり満足できなかった	1
まったく満足できなかった	1

- ・やさしいわかりやすい言葉を使っの講演は私の心に一步一步ふみこんできて、私の口べたもおくすることなく皆と話していく勇気をもらいました。
- ・乳がん手術して、もうすぐ7年ですが、岸本さんのお話全部が私の思いと一緒に思わず涙が出ました。少し気持ちが、又前向きになりました。今まで考えすぎだとひとに言われたり、思ったりしましたが、ほっとしました。聞いてほんとによかったです。ありがとうございました。
- ・毎月「原子力文化」の連載を読んでました。途中から読んでたので、何のガンなんだらう？？とと思ってました。
- ・医療者として、患者側の心がよくわかった。入院中だけのケアにとどまるのではなく、退院後の事もしっかり考えないといけないと感じました。
- ・患者さんの退院後の生活、心の痛みがどのようなものか良く分かりました。
- ・貴重な体験談ありがとうございました。
- ・私と同じ様に担当医に相談すれば良いという言葉は自信につながった。がんだけを考える暇のないようボランティアをしたり、患者会にいたり、友人と話したりして疲れるとよく眠れる。また、私も胃を切っている為、便痛の恐れがある為、便のもれの用意をいつもしている自分と同じで嬉しかった。
- ・周囲からかけられた言葉と、それに対する気持ちが印象的でした。共感・傾聴と口では簡単にいえるけど、実践できているかは、その人本人にしかわからない。無意識に傷つけていることもありそうで反省しました。本当の怖さ・不安は本人にしかわからない…
- ・とても聴きやすくなりやすかったです。
- ・人生色々な事があっても、前向きに生きられる人が幸福な人であるとある人が言われました。
- ・エッセイで読んだ内容でしたが、生でお話いただく事で、より深く心に届きました。
- ・共感できました。ありのままを受け入れてもらえる事が私にとっても心の安らぎです。
- ・がんの病気ばかりではなく、他の病気にかかっても、うまく長く付き合っていかなければならないあなあ～とおもいました。でも余り深く考えずに、前向きでまわりに相談しながらいこうと思ってます。
- ・長い時間色々な話が聞いて良かったです。あと、ゆっくりしてください。
- ・術後のまわりの人々の状況は壁を感じたとお話は同じ思いがあったなと思われました。
- ・身体に病気を持ったものが感じる理解のない人たちとの間に壁を感じ、孤独感、その他についての心の揺れ動きの微妙なところをよくかかえてよとても為になりました。
- ・優しい口調で、心が暖かくなり、参考になりました。
- ・人には言えない苦勞等感動しました。さっそく図書館に行きます。
- ・心のサポートの重要性がわかりました。
- ・がんの身体各所の状況は違いがあることは消化器がんの話聞いて(便の話などを聞いたとき、どう答えたかは覚えていないが)心の痛みを感じた。岸本さんのお話、お若いのにすごい感受性であった。とても良かった。
- ・私も長い入院生活送りましたが「ありがとう」って他人から言われた時、私も岸本さまと同じように感じました…
- ・以前からファンでしたので、お会いできて嬉しかったです。今度はひとりの女性としての講演を聴きたいです。
- ・少し時間が長かったように思います。しんどかったです。
- ・淡々とした語りだったが、心に染みだ。私は周囲の方々が頑張らず、頑張って退院おめでとくに励まされたが、岸本さんみたいな人もいるのだと気づかされた。
- ・心の痛みはよくわかります。同じような思いをしてみました。今は心によりそってもらう人がいてありがたいです。
- ・静かで、ていねいな語り口が好印象です。



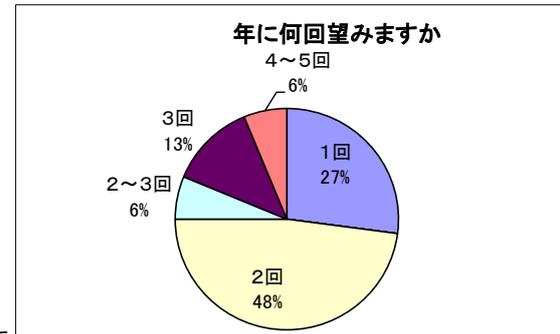
4、次回このような講演会があれば参加したいですか？

はい	88
いいえ	1



5、またどのような講演を望みますか

年に	
1回	13
1～2回	0
2回	23
2～3回	3
3回	6
4～5回	3



<希望する講演内容>

- ・また岸本葉子さんをお願いします。
- ・再発転移その治療について
- ・心のケアの方法とかについて
- ・乳がんのセルフチェックの方法
- ・薬、薬草の話
- ・禁煙のすすめ方(肺癌と喫煙の関係)、うつ病の方との接し方(がん療養とうつについて)、化学療法の副作用(様々な副作用について)の対処の仕方。
- ・最新の治療法などの話を聞きたい。
- ・糖尿病
- ・がん診療連携であるのなら、乳がんだけでなく、例えば、肺・骨・血液・婦人科関係など、いろいろながんの講演をお願いします。いつも参加してますが、どんどん治療が進歩しますので、大変有意義で皆様にどんどん治療に行くよう勧めます。
- ・体験談
- ・心のケアについて
- ・病気(心の病気も含め)の人、年寄りた人、思春期の子供と、どのように向き合い、そばで見守っていったらよいのか？私達にできることはどんな事なのか？といった講演を希望します。
- ・緩和ケア、患者・家族の心のケア
- ・今、行われている治療といわゆる“先進医療”(どんな物？今後どうなっていくのかなど)について
- ・講演会の時に検査もあれば早期発見になれると思います。
- ・子宮がんの方が、子宮頸がんばかりなので、もっと子宮体がんの方の講演もぜひ望む。
- ・認知症に対する家族のありかた。思春期の子供への接し方。
- ・がんは他の人にうつるのでしょうか？気になります。
- ・肺癌、消化器系、血液の関係の悪性リンパ腫、各種検診の補助金について
- ・外の癌のお話も聞かせてもらいたい。
- ・今回のような医療に関するもの。高齢化に対するにはどうしたらいいか等。
- ・今日のような「ガン」について検診のみでなく「心の痛み」みたいなことについて聞きたい。
- ・緩和ケア、耳鼻咽喉科の腫瘍、患者会の話。
- ・がん患者さんを地域で支えるために、どういったことができるだろうというような内容をして欲しい。
- ・予防医学
- ・患者会、患者サロンの活動についての講演
- ・肺癌、子宮がん、大腸癌
- ・検診で見つけにくいのはどのようながんがあるのか？見つけるためには、どのような対処が必要か？
- ・放射線治療
- ・講演会の演者は、作家、芸能人とかではなく、長崎の現状が話せる患者体験者の話が大切だと思います。すべて移り進化しているのですから。話が上手でなくても、専門でなくても、長崎での話がききたいものです。
- ・子宮がんのワクチンによる予防について
- ・栄養学に関する事(日常生活や食生活を通した栄養学の知識を正しく身につけることについて)

6. その他ご意見・ご感想などございましたら、お書き下さい。

- ・岸本葉子さんにお会いできてうれしかったです。
- ・広報ながさきで岸本葉子さんの講演があるとみて、話を聞きたい！と思いHPをみました。そしたら、そこで主治医の宇賀先生と月川さんの講演もあると知り、娘の体育祭の後、NCCに来ました。良い機会をあたえていただき、ありがとうございました。
- ・免疫力を上げるのによいサプリメントがあったら教えてください。
- ・ありがとうございました。がんばり向き合う方々によりそっていただけたらと思います。
- ・乳がん検診は、マンモでと、徹底してほしい。知らないで長崎市からの票をもって触診しかしない婦人科医院に行って発見が遅れたので、今は乳がん患者になって、それがどんなに残念な事かわかります。
- ・時間帯を13時から16時位までにしてほしい。16時班となると、女性は帰ってからの仕事もあるので、病人にとっては疲れる。大学病院のがんサロンがほとんど乳がん患者なので、他のがんの方にサロンの存在を教えてください。胃がんも全国のガンの会に入ってますが、今は遠くまで心臓の関係
- ・2年前に検診を受けたので、今年これから予約しようと思いました。
- ・母が乳癌になり、自分も何か少しでも病気の事を知りたいと思ってきました。病気が分かり2年半、もと早く今日のような話を聞きたかった。また参加したい。ありがとうございました。
- ・楽しくてとてもためになりました。
- ・岸本さんが旅のエッセイを書かれていたところから、そのエッセイのファンでした。「がんから始まる」も読ませていただき、思いがけず4年前がんをわずらった時に、本当に心の支えになりました。こうして講演を聞く事ができて、本当に嬉しいです。
- ・今日は乳がんの話でしたけど、いろんな病気に気をつけて、やはり早期発見が一番なので、検診がいかに大事であるか、わかりました。ありがとうございました。
- ・29歳になる娘が検査に行ったら、しこりがあり針生検まで受け結果良性でした。家族は心配で、目の前が真っ暗になり、何も手に付きませんでした。今でも、よく乳がんの記事等は見ますが、若い人も多い事、検診も簡単に受けられる事を大いに知らせてほしいです。
- ・若い人の無料クーポン配布。
- ・良性ではありませんでしたが、先日検査でしこりが発見され、精密検査を受けました。若いから、自分にはまだまだ関係のない病気なんだという考え方は、危ないものだと理解しました。
- ・ありがとうございました。
- ・宇賀先生のカラーテキストの印刷がぜひ欲しいと思った！田中さんが、今、乳がんになる人は幸せという治療も患者会も頼りになるんだということ、家族サポートについてなど、有益でした。
- ・ありがとうございました。
- ・よく、県民講座や市民講座を利用してもらっています。全く知識がなくてもわかりやすく解説していただき、助かっております。
- ・話し声は聞こえますが、内容が声が小さくてわかりませんでした。マイクをつけてはっきりと話して欲しいです。
- ・いいお話を聞かせていただき、ありがとうございました。
- ・この会場に参加できてない人達に今日の話を、もっともって乳がんに関心を持って頂いて検診をうけてほしいと思います。私にかぎってガンなんて、と思うことなく自覚症状がなくても検診が必要と学びました。
- ・心のケアをよく言われていますが、よく知ることで動揺の幅を狭くするというお話を聞き、安心感につながる事がわかりました。
- ・妻が2年前の春、乳がんを発症し、手術、抗がん剤治療が終わり、放射線治療の段階で肺に影がみつかり、現在、長大病院で治療を受けています。今回の講演で「もし再発したらどうしよう」との心配がやわらぎました。プラス思考で今後治療を受けさせようと思います。ありがとうございました。
- ・今年2月NHK BSテレビの「未来への格言」でUCLAのジェームズ・ジム・ジュースキー-profのお話の中で、ナノテク顕微鏡を開発したが、医療にも生かしたいということで、中国の先生と協力して、がん細胞を調べたところナノテク針で正常細胞とがん細胞を調べた所、がん細胞は正常細胞より柔らかく流れやすいことが分かった。アジアでは、お茶を飲んでいる地域でがんの人が少ないことに注目して、カテキンをがん細胞に注入して調べた所と正常細胞と同じ固さになったという話があり、がん細胞が流れにくい状態になったそうです。ガンの転移の予防が期待できます。病院での治療の他、自分でできることとしてお茶の摂取が有効であると思います。また、6月頃のNHKテレビ「あさいチ+ (8215〜)」で梅のエキスを与えた所、犬のがんがちいさくなったり消えたりした映像があり、1日梅干し3ヶ食べると良いと医師のコメントもありました。医療の他に自分でできる事として食生活に加えたら良いのではないのでしょうか。又、南方の人はがんにかかる人が少ない。それは、日光が何らかの関与があるのではないかと。1日10分位だとします。心強いお話でした。おっしゃった先生が浜松医科大学のラジオでないかと。したらよいのでは、日光浴を。
- ・岸本さんに会えてとても良かったです。
- ・「がん」についての「検診」についてどう考えるか。「自伝〇〇」に今回のような「県民公開」模様などをのせるなどでしてほしいと思う。宇賀先生の術後の話などこれから大切なことだと思った。
- ・私の働く病棟では、がんで旅立たれるかたが多くいます。今日岸本先生の話の中で「死」の恐怖とどう向きあうか、という内容がありました。患者さんはみんな心の中で、いろいろな想いをかかえ、悩み、闘っているのだ、と再認識させていただきました。これから少しでも患者さんの想いをくみとり、受け入れる、受け止めることのできるNslになりたいと思います。
- ・ありがとうございました。
- ・行政、医療、企業との連携が必要だと思えます。①ピュアサポート、がん生活サポート養成(感謝の気持ちを還元するシステム(体験を次の方へ役に立つ工夫をし喜んでもらうことで元気になれる)②闘病体験者の医療教育への参画(患者講師育成)③40代〜など、仕事に家庭にと、時間とお金が必要な時期。就業支援の長崎での企業側と医療側との連携が必要だと思えます。医療はどんどん進化しています。保険も進化しています(とても安心感があります)。そして、患者力もアップしています。ぜひ活用を...
- ・3時間の講演は少し、長いように感じました。
- ・直接お話を伺うと自分に勇気がわいてきます。私も去年、手術をして大変な思いをしましたが、今は毎日を悔いなく、元気に生きていけることに感謝してます。これからはすこしづつだれかのお役にたてればと思えるようになりました。
- ・せっかくの催し物ですが、広報活動を立体的になされた方が地域住民のみならず方もお集まりになれるのではないのでしょうか。ピンクリボンの活動もそういう意味でサポートさせていただいております。
- ・今から看護師として働き始め、今日初めて参加させていただきました。看護の視点からまた患者さんの視点からいろんな面を学ぶことができました。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・このような講座を開催して頂きまして、ありがとうございます。ただ、もっと広告してほしいです(テレビやCMなど)。参加できなくても関心は持つはず。会場のキャパ等制限があり、困難かと思いますが、もっと多くの方々に聞いて欲しい。素晴らしい内容でした。